

ふれあいねもとたより

平成 30 年

1 月 1 日

第 137 号

編集 発行 根本校区地域福祉協議会

多治見市北丘町 1-73(根本 22 区民館構内) Tel&fax 0572-27-6605

新年のご挨拶

ふれあいねもと会長 浅野みな子

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、良いお年をお迎えのことと存じ上げます。

ふれあいねもとでは、昨年末、皆さまにアンケートをおねがいしました。住み慣れた地域で助け合いながら生活していく上で、どのような支援があればいいと感じておられるかというものでした。

お答えいただきましたアンケートを基に“ふれあいねもと”では、どんなお手伝い出来るか考えていきたいと思っております。

どうかご理解をいただき、一緒に考えてみませんか。どうぞ本年もよろしく願いいたします。



ふれあいねもとでは

「相談窓口」 民生児童委員相談窓口 相談窓口事業部会

11月21日～12月20日(土・日・祝日を除く)21日間延べ59人で対応。対応件数:25件(福祉相談1件 家事支援0件 地域内団体との連絡調整2件 市・社協・区関係18件 地域力関係4件) 家事支援(実施分) 明和町1件(12月2日草刈作業5人参加)。

子育て支援 12月13日 参加者 親10人 子ども17人 スタッフ2人

根本交流センターにて読み聞かせを行いました。読んだ本は、「クリスマスだよぞうさん」「ナマケモノのいる森で」の2冊です。今月の工作は、リボンや綿を利用して手作りのリースを親子で作りました。

たいようの会餅つき 12月8日 参加者 太陽の家 約70人 ふれあいねもと6人

障がいのある子供たちを支援するボランティア団体「太陽の家」と共同で、もちつき大会を行いました。朝早くからもち米を蒸かし、木の臼と杵で本格的なもちつき大会です。子ども達も一緒になって、全員がもちつきを体験。きなこ餅、あんこ餅、大根おろし餅をたくさん食べました。

ねもといきいき元気(NIG) 第4回介護予防教室 12月21日 根本22区民館 参加者37人

4回シリーズの最終回は、「楽しく認知症予防・シナプソロジーを体験」(デイサービス宝の大水戸先生)と「頭と体をリラックス/免疫力を高めよう」(多容荘 山田千鶴先生)の2本立て。たのしい講師のお話で、受講者の皆さんは、時間の経つのも忘れて熱心に受講されました。

最後に4回の講座を全部受講された16人の方に記念品が贈られました。

来年度も計画しますので、ぜひご参加ください。



31区では

詐欺被害防止の寸劇で勉強しました 12月1日 サロンあさひ会

最近、電話や訪問等による詐欺被害が多治見警察署管内でも多発しているため市役所からし人権課の出前講座をお願いしました。寸劇を通じて消費者トラブルの手口や契約の問題など分かりやすく教えて頂きました。話だけより寸劇の活用は場面が目の前に浮かび記憶が長続きすると思います。ぜひ他のサロンや単位クラブでも利用される事をお勧めします。



正月に向けての寄せ植えづくり 12月1日 旭ヶ丘第8町内ひまわりサロン

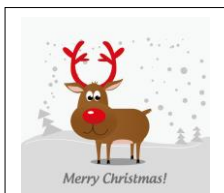
石竹、シクラメン、木百香、白龍、葉ボタンと5種類の珍しい花を植えました。その後高齢者支援センターの可児さんに折り紙で鶴の箸おきを教えて頂きました。すっかり正月気分です。

22区では

お楽しみクリスマス会 12月8日 根本愛郷会ひまわりサロン

根本22区民館は、満員です。小雨の降る寒い日でしたが、75人の会員が集まり、恒例のクリスマス会が開かれました。

クリスマスの歌やお正月の歌を何曲も歌って楽しんだ後、お目当てのビンゴゲームで賞品をゲット。



クリスマスケーキとシャンパン、コーヒーもあって楽しいクリスマスでした。女性の多いサロンですが、今月は5人の男性会員が参加してくれました。



明和第二町内では



秋色深い永平寺にて

新明会秋の旅行 「紅葉の九頭竜湖と永平寺」

10月に予定しておりました年1度のお楽しみ旅行は季節外れの台風のため11月23日に実施することになり、33名が参加しました。

もう冬型の気候となり、天気はイマイチでしたが、貸し切りバスで九頭竜湖～永平寺～福井県物産館などを巡って、無事新明公民館に帰りました。

永平寺は曹洞宗の大本山であり、樹齢700年ともいわれる老杉に囲まれた静寂なただすまいの中、身も心も安らぎを得て、帰ることができました。

「ふれあいねもと健康・介護相談室」開設のお知らせ

開催日 1月19日(金) 午前11時～12時
相談員 南姫地域包括支援センターから派遣されます。
場所 根本22区民館となり ふれあいねもと事務所
電話での相談もできます。 ☎0572-27-6605

